



最後は自分です！

長い人生には、いろいろなことが起きます。嬉しくて思わず飛びあがりたい時も、悲しくて泣きたくなる時も、様々なことが起きます。目の前で起きていることに我々は左右されることがありますが、最終的には今の行動を選択したのは自分です。部活に行こうとしたら、友達が「今日は、七夕のお祭りがあるから見に行かない？楽しそうだよ！」と誘われて、部活に出ないでお祭りに行ったとします。翌日、顧問の先生に「どうして、部活を休んだのですか？あなたが部活を休んだのでチーム練習ができませんでした。」と注意されたら、どのように振り返りますか？お祭りに誘った友達が悪いのでしょうか？「僕は、部活に出たかったのですが、〇〇さんがお祭りに行こうと誘ったので、仕方なく一緒に行ってしまいました。」と振り返ったら、これは言い訳にしかありません。誘われても、断れば良かったことです。一時のお祭りの楽しさの誘惑に負けた自分を反省するべきです。これに似たケースは、たくさんあると思います。いつも周りのせいにして、言い訳ばかりしていたら、自分の弱さを見つめることはなくなります。どんな状況があったにしろ最後は自分が責任を取らなければなりません。自分を動かしているのは最後は自分だからです。常に自分のことを振り返る気持ちを持って生活することが大切だと思います。

人のせいにしないで自分を振り返ろう……。